

平成23年度

小坂町のまちづくりアンケート実施結果

報 告 書

平成23年12月

小 坂 町

目 次

I	実施概要	1
II	回収状況	2
III	調査結果の概要	3
IV	調査結果	6
IV-1	あなた自身のことについて	6
IV-2	小坂町の行政サービスについて	8
IV-3	小坂町が進める各施策について	9
IV-4	小坂町の景観について	11
IV-5	まちづくりへの意見・提案	18

資料 平成23年度小坂町のまちづくりアンケート回答表

I 実施概要

1 実施目的

小坂町では、平成 23 年度から 32 年度までの「第 5 次小坂町総合計画（以下「総合計画」という。）」が今年度からスタートしたことに伴い、この総合計画に基づいてまちづくりを進めていきます。総合計画の中には、まちづくりの課題解決に向けた具体的な取り組みを掲げていますが、この取り組みを進めていくうえで、政策や行政サービス、事務事業における町民の意向や意識を把握し、事業の見直しや改善を進めていく必要があります。

そこで、総合計画を効果的に進めるうえで、町民目線の意見を反映させるために、アンケート調査を実施しました。

2 設問構成

- ①回答者の状況（性別、年齢、居住歴、居住地区、職業）
- ②町の行政サービス（行政サービスに対する町民の考え方の把握）
- ③町が進める各施策（総合計画において進めている施策 30 項目について、町民の望む意見などの把握）
- ④町の目指す景観（「景観計画」を策定するにあたり、町民が感じている意見などの把握）
- ⑤まちづくりへの意見・提言

3 調査対象

平成 23 年 9 月 26 日時点で住民基本台帳に登録されている方のうち、無作為によって抽出した満年齢 16 歳以上の小坂町民 700 人。

・ 16～19 歳	100 人
・ 20～29 歳	100 人
・ 30～39 歳	100 人
・ 40～49 歳	100 人
・ 50～59 歳	100 人
・ 60～69 歳	100 人
・ 70 歳～	100 人
計	700 人

4 実施方法

- (1) 配布 郵送による配布
- (2) 回収 返信用封筒による回収

5 調査期間

平成 23 年 10 月 5 日（水）から 10 月 20 日（木）まで

Ⅱ 回収状況

1 回収率

33.9% (237人/700人)

2 回答者の属性

(1) 男女別

	対象者数		回答者数		回収率 (%)
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	
男	362	51.7	103	43.5	28.5
女	338	48.3	102	43.0	30.2
無回答			32	13.5	—
計	700	100.0	237	100.0	33.9

(2) 年代別

	対象者数		回答者数		回収率 (%)
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	
16～19歳	100	14.3	34	14.3	34.0
20～29歳	100	14.3	29	12.2	29.0
30～39歳	100	14.3	28	11.8	28.0
40～49歳	100	14.3	33	13.9	33.0
50～59歳	100	14.3	30	12.7	30.0
60～69歳	100	14.3	48	20.3	48.0
70歳以上	100	14.3	33	13.9	33.0
無回答			2	0.8	—
計	700	100.0	237	100.0	33.9

(3) 地区別

	対象者数		回答者数		回収率 (%)
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	
川上	42	6.0	12	5.1	28.6
中央	491	70.1	163	68.8	33.2
七滝	114	16.3	32	13.5	28.1
上向	27	3.9	11	4.6	40.7
十和田湖	26	3.7	10	4.2	38.5
無回答			9	3.8	—
計	700	100.0	237	100.0	33.9

※各設問における項目選択の割合(%)は、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

Ⅲ 調査結果の概要

1 回答者

- 回答者の性別（問1）は、「男性」が43.5%、「女性」が43.0%です。
- 回答者の年齢（問2）は、「60～69歳」の20.3%が他を大きく上回っています。他の年代は、11.8%～14.3%とほぼ同じような比率になっています。
- 回答者の居住歴（問3）は、「10年以上20年未満」の27.4%が最も多く、「40年以上」の27.0%が続きます。
- 回答者の居住地区（問4）は、「中央地区」の68.8%が最も多く、「七滝地区」が13.5%、「川上地区」が5.1%、「上向地区」が4.6%、「十和田湖地区」が4.2%と続いています。
- 回答者の職業（問5）は、「会社員」の27.4%が最も多く、「無職」の20.3%が続き、以下「学生」13.9%、「その他」11.0%となっています。

2 小坂町の行政サービスについて

- 行政サービスの不足（問6）については、「ときどき不足を感じる」と「不足を感じる人が多い」を合わせると51.4%で、回答者の半数以上が“不足を感じている”ことがわかります。
- 行政サービスと町民の負担（問7）については、「行政コストをできるだけ抑え、行政サービスの水準や町民の負担を維持してほしい」が48.1%、「行政サービスの充実のために、徹底した行政改革により財源を生み出すべきである」が26.6%で、回答者の約3/4が“町民にさらなる負担を求めず、行政コスト抑制により行政サービスの充実を求めている”ことがわかります。

3 小坂町が進める各施策について

- まちづくりを進めていくうえで、もっと力を入れていく必要性のあるもの（問8）については、最も多くの人に『必要性が高い』（「必要性が高い」と「まあまあ必要性が高い」）と選択されたのは「6 安心して医療を受けられるまち（医療）」で、79.7%となっています。特に、20代から40代までの子育て世代の選択が多く、子どもの医療費の軽減を求める意見も出されています。
次に高いのは、「1 生涯を通じて健康に暮らせるまち（健康・保健）」で77.2%、各年代とも『必要性が高い』を選択しています。
3番目に高いのが「14 多くの人が訪れる魅力ある観光のまち（観光）」76.3%で、特に若い世代の選択が多く、明治百年通りを中心とした観光施策の充実を求める意見などが出されています。
4番目に高いのが「2 高齢者も元気に暮らせるまち（高齢者福祉・介護保険）」73.4%、5番目が「26 いざというときも安心できるまち（消防救急・防災）」72.1%となっています。
全体的には、健康・福祉や安心・安全に関して必要性を求めていることがわかります。

- まちづくりを進めていくうえでの意見・提案（問9）については、前問の『必要性が高い』を選択した項目について、やはり意見が多く寄せられ、「2 高齢者福祉・介護保険」「4 子育て支援・児童福祉」「6 医療」「14 観光」「20 道路・交通・情報基盤」「21 上下水道」「24 住宅・公園・定住促進」「25 防犯・交通安全・消費者保護」などに、具体的な意見・提案が寄せられています。

4 小坂町の景観について

- 小坂町では、康楽館、小坂鉦山事務所に代表される歴史的近代化遺産などの歴史的景観や、十和田湖やその周辺の豊かな自然景観、あるいは郊外に広がる田園風景を活かした美しいまちづくりに取り組むため、よい景観づくりの方法などを示す「景観計画」の策定に向けた準備を進めています。

その計画の策定に向けた資料として、今回「景観」に関するアンケートを行いました。

- 居住周辺の環境（問10）については、『よい景観』（「良い景観だと感じる」と「少し良い景観だ」）が66.2%と、3人にうち2人が“住んでいる環境が良い”と感じています。しかし、「景観について考えたことがない」も15.2%となっていて、景観についての周知徹底が必要だと思われます。

- 現在の小坂町の景観で満足しているもの（問11）については、「歴史や懐かしさを感じるまちなみ」が19.7%と最も高く、続いて「町から見える山なみ」14.2%、「湖畔に広がる水辺や里山の風景」13.8%、「通りの緑化」13.4%、「田園や農地の広がる風景」13.3%となっています。

現在の小坂町の景観で不満だと思うもの（問11）については、「にぎやかさを感じるまちなみ」が19.6%と最も高く、次いで「看板や広告のデザイン（色・高さなど）や数」11.3%、「電柱や鉄塔」9.3%が続きます。

これからの小坂町の景観づくりで重要だと思うもの（問11）については、「観光地となる特色のあるまちなみ」19.3%と「にぎやかさを感じるまちなみ」17.9%を上位に上げ、次いで「歴史や懐かしさを感じるまちなみ」13.0%が続きます。

康楽館や鉦山事務所などの鉦山文化や残されている自然風景などには満足していますが、観光地としてもっとにぎやかさを感じる街並みの整備を期待していることが伺えます。

- 大切にしたい「風景」や「景色」の場所（問12）については、最も多かったのが「明治百年通り」で、理由は「町の誇りの通り」「鉦山事務所や康楽館が町の歴史や時代を感じさせる」などがあげられています。他には「小坂鉦山」「小坂川」「七滝」「発荷峠からの十和田湖」などの町の代表的な場所があげられていますが、高速道路や煙見山など高いところから見た町の風景を大切にしたいと思われている方も多くいます。

- 大切にしたい「建物」や「樹木」の場所（問13）については、建物では「小坂鉦山事務所」や「康楽館」が圧倒的に多く、理由は「歴史ある建物」「町のシンボル」などがあげられています。少数意見ですが小坂鉦山内の建物などをあげている方もいます。樹木では中央公園周辺に植栽されている町の木「ベニヤマザクラ」や町の花の「アカシア」をあげている方が多く、理由は「町の象徴」「香りがよい」「キレイである」などが記入されています。

- 町の景観の「良いと思うところ」(問 14)については、「自然が豊かで、緑が多いところ」「明治百年通り」「時代を感じるところ」などが多くあげられています。
- 町の景観の「悪いと思うところ」(問 14)については、「にぎやかさを感じられないところ」「空き家が多い」「小坂川がきたない」などがあげられています。
- 景観づくりの今後の必要な施策(問 15)については、「山や川などの自然を保全する」14.0%、「景観上重要な建築物や樹木を保全する」13.0%、良好な景観に配慮した公共施設(道路、公園、建物など)を整備する」12.6%を上位に上げ、次いで「街路樹・花などによる道路などの緑化を進める」11.0%が続きます。
山や川などの自然や既存の建物・公園・道路などの保全の施策を求める傾向がみられます。
- 景観づくりへの規制(ルール)の設定(問 16)については、「全町的に緩やかなルールを設ける」が31.2%、「全町的に緩やかなルールを設け、景観上重要な地区に厳しいルールを設ける」24.1%、「全町的にルールを設けず、景観上重要な地区に限りルールを設ける」20.7%で、回答者の約3/4が“ルールを設ける”ことに賛成しています。
- 景観づくりのための必要な規制(ルール)の取り組み(問 17)については、「広告物の設置場所のルール」24.3%が最も高く、次いで「広告物のデザインのルール」18.1%、「建築物のデザインのルール」17.6%と続きます。
- 自分の家(ビル)や看板を建てるときに受け入れられる規制(問 18)については、「看板の高さや大きさ」12.6%、「敷地や建物の緑化」11.2%、「看板のデザイン」9.4%、「塀の高さ・色・素材」9.3%となっています。
- 地域の景観を守るために協力できること(問 19)については、「自治会などで取り組む身近な公園・歩道などの美化・清掃活動などに参加する」が32.2%、「庭先やベランダなど、自宅の周りの美化に努める」31.4%と、他の項目を大きく上回っていて、“自分ができる身近なことから協力していきたい”ことがわかります。
- 景観づくりについての意見・提案(問 20)について、主な意見・提案については調査結果の問 20 を参照してください。

5 まちづくりへの意見・提案

- 今後のまちづくりについての意見・提案(問 21)について、記載された主なテーマは次のとおりです。

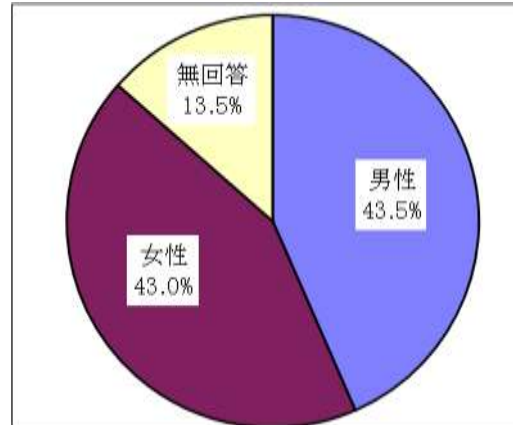
- | | | |
|-------|-----|-------|
| ・学校教育 | ・観光 | ・商業 |
| ・交通 | ・住宅 | ・若者定住 |
| ・その他 | | |

IV 調査結果

IV-1 あなた自身のことについて

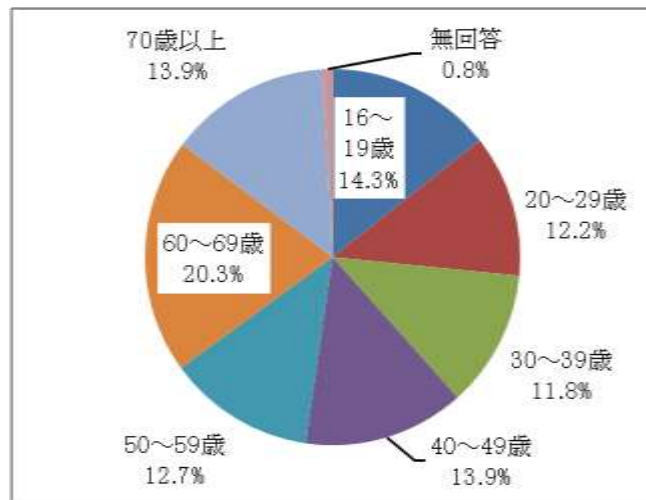
問1 性別

選択項目	人数	構成比
男性	103	43.5%
女性	102	43.0%
無回答	32	13.5%
合計	237	100.0%



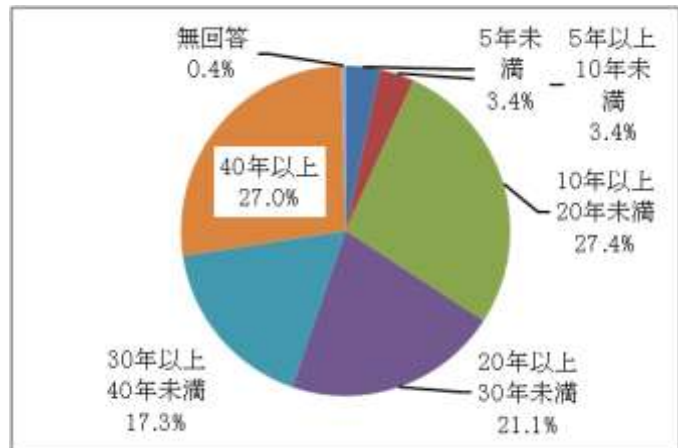
問2 年齢

選択項目	人数	構成比
16～19歳	34	14.3%
20～29歳	29	12.2%
30～39歳	28	11.8%
40～49歳	33	13.9%
50～59歳	30	12.7%
60～69歳	48	20.3%
70歳以上	33	13.9%
無回答	2	0.8%
合計	237	100.0%



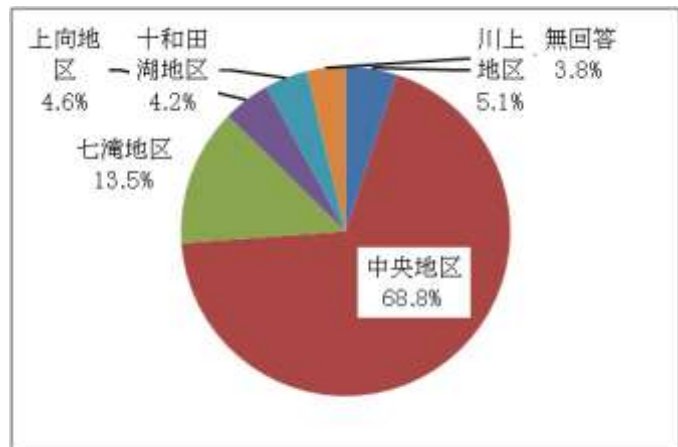
問3 居住歴（通算）

選択項目	人数	構成比
5年未満	8	3.4%
5年以上10年未満	8	3.4%
10年以上20年未満	65	27.4%
20年以上30年未満	50	21.1%
30年以上40年未満	41	17.3%
40年以上	64	27.0%
無回答	1	0.4%
合計	237	100.0%



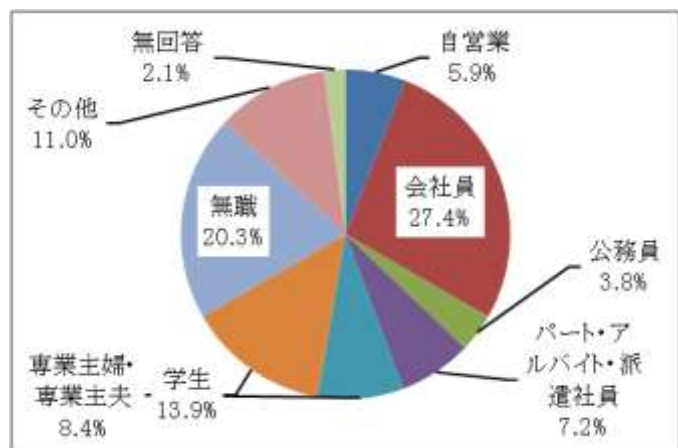
問4 居住地区

選択項目	人数	構成比
川上地区	12	5.1%
中央地区	163	68.8%
七滝地区	32	13.5%
上向地区	11	4.6%
十和田湖地区	10	4.2%
無回答	9	3.8%
合計	237	100.0%



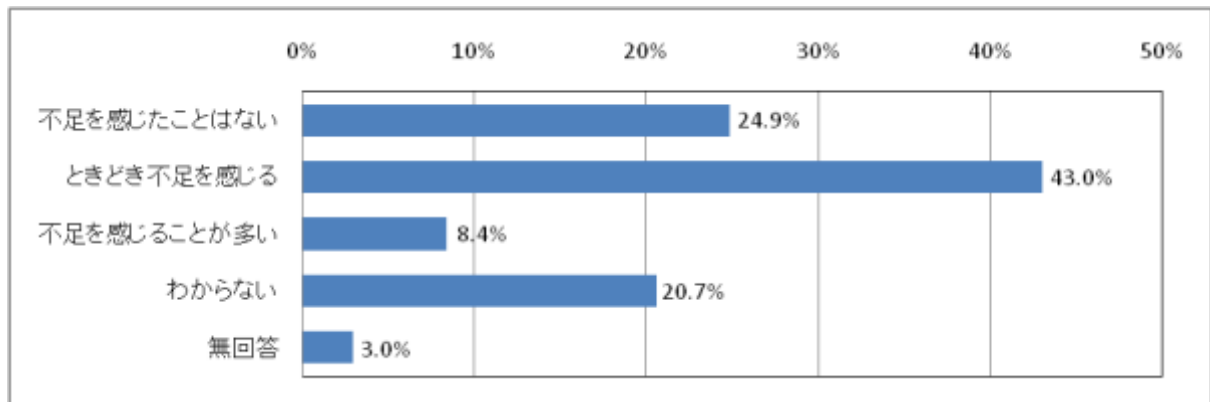
問5 職業

選択項目	人数	構成比
自営業	14	5.9%
会社員	65	27.4%
公務員	9	3.8%
パート・アルバイト・派遣社員	17	7.2%
専業主婦・専業主夫	20	8.4%
学生	33	13.9%
無職	48	20.3%
その他	26	11.0%
無回答	5	2.1%
合計	237	100.0%

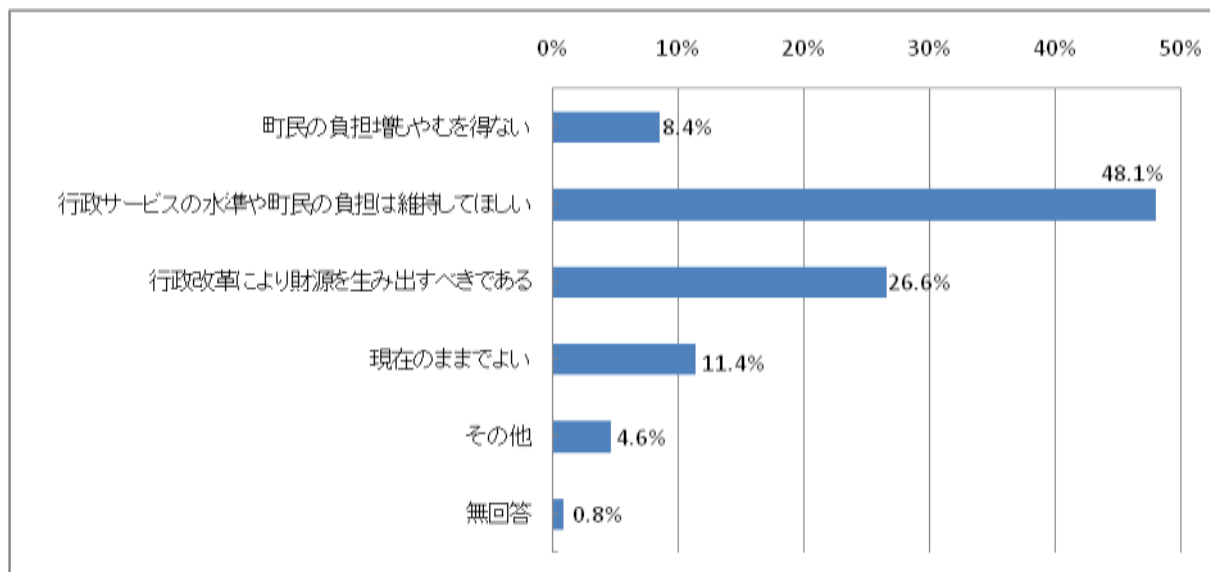


IV-2 小坂町の行政サービスについて

問6 小坂町の行政サービスについて、不足を感じますか。(1つに○)



問7 これからの小坂町の行政サービスと町民の負担について、あなたの考えに近いものを選んでください。(1つに○)

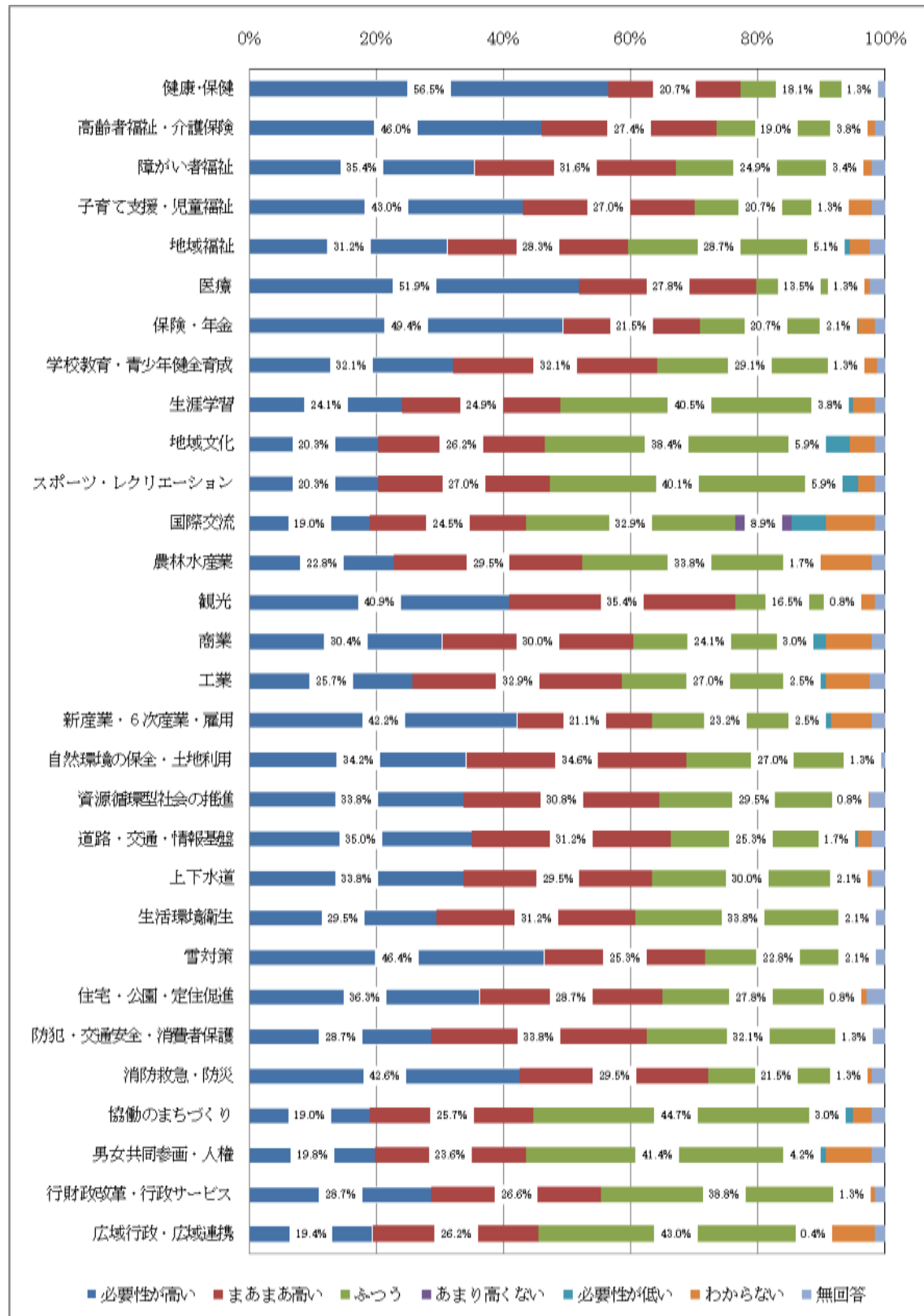


[その他] の主な意見

- ・わからない
- ・どのような奉仕活動や役務をしているのか分からない。
- ・職員が少ないのでサービスがおろそかになっている。職員を増員してほしい。

IV-3 小坂町が進める各施策について

問8 小坂町がまちづくりを進めていくうえで、今後の町の事業（取り組み）として、もっと力をいれていく必要があるものは何ですか。
（それぞれの項目であてはまるもの1つに○）



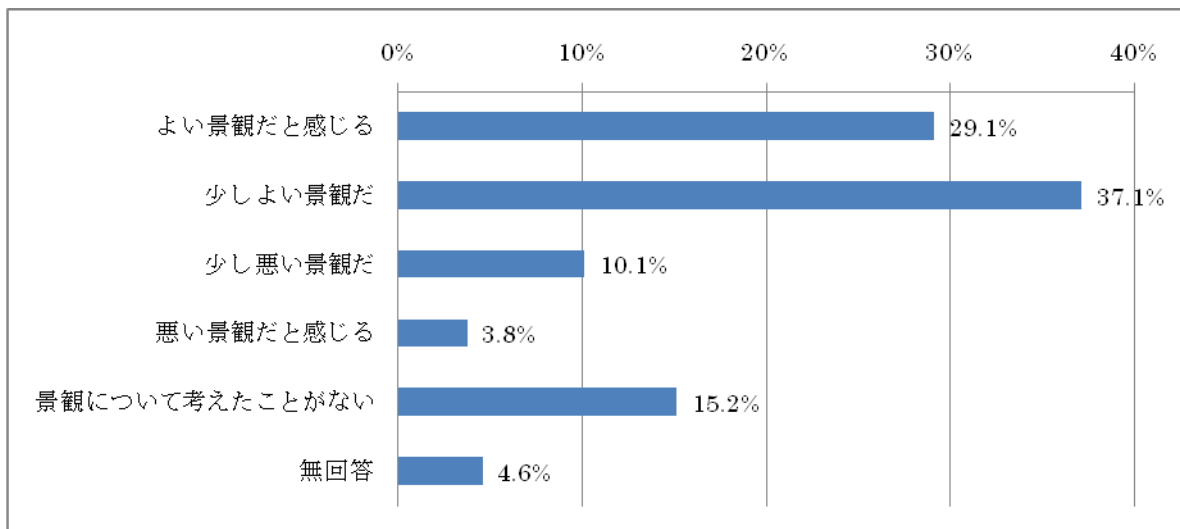
問9 前記の項目について、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。（自由記入）

[多くあげられた意見・提案]

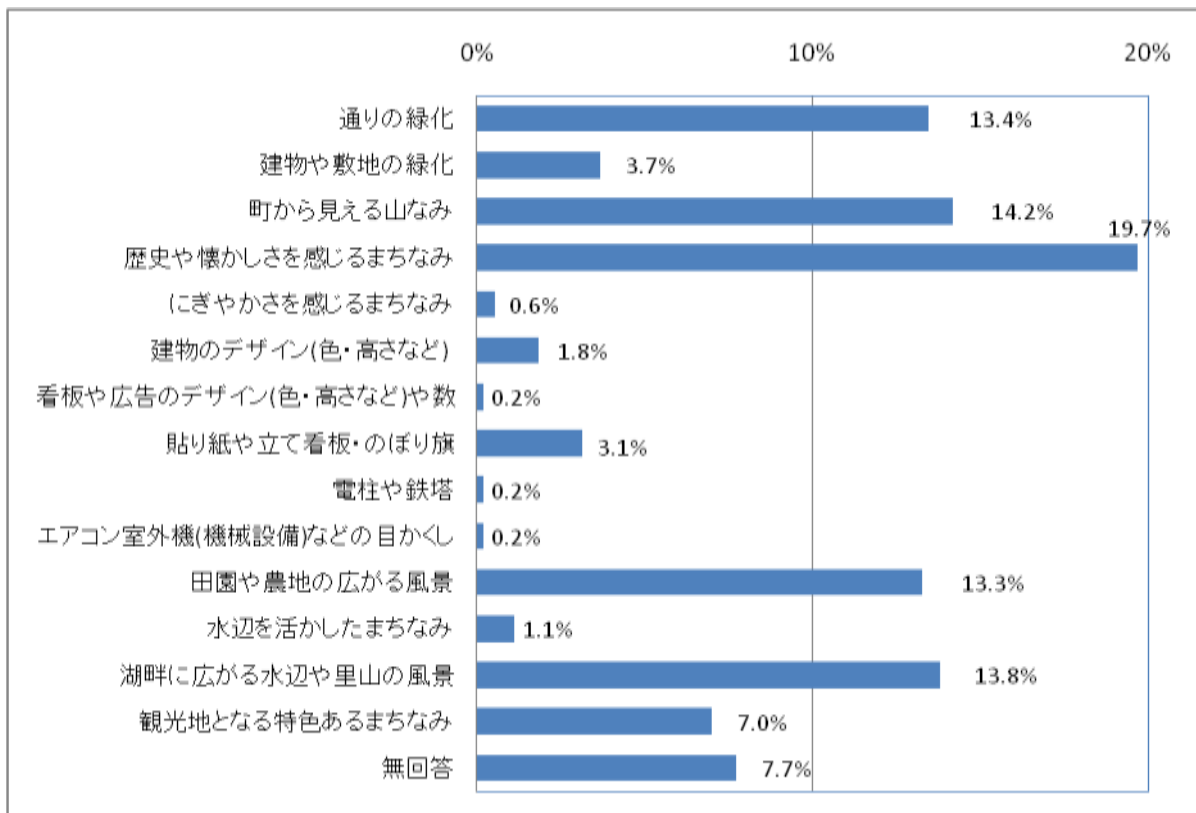
2 高齢者福祉・介護保険	○高齢者への自立支援 ○町内巡回バスの運行
4 子育て支援・児童福祉	○町営住宅や分譲地の整備 ○授業料の免除 ○児童福祉施設の充実
6 医療	○子どもの医療費の軽減 ○医療施設の充実 ○近隣医療施設への交通手段の確保
14 観光	○新しい誘客施設の検討
20 道路・交通・情報基盤	○町内路線バスの充実 ○国道等の整備
21 上下水道	○下水道の加入促進 ○上下水道料金の見直し
24 住宅・公園・定住促進	○町営住宅の建設
25 防犯・交通安全・消費者保護	○街灯の増設

IV-4 小坂町の景観について

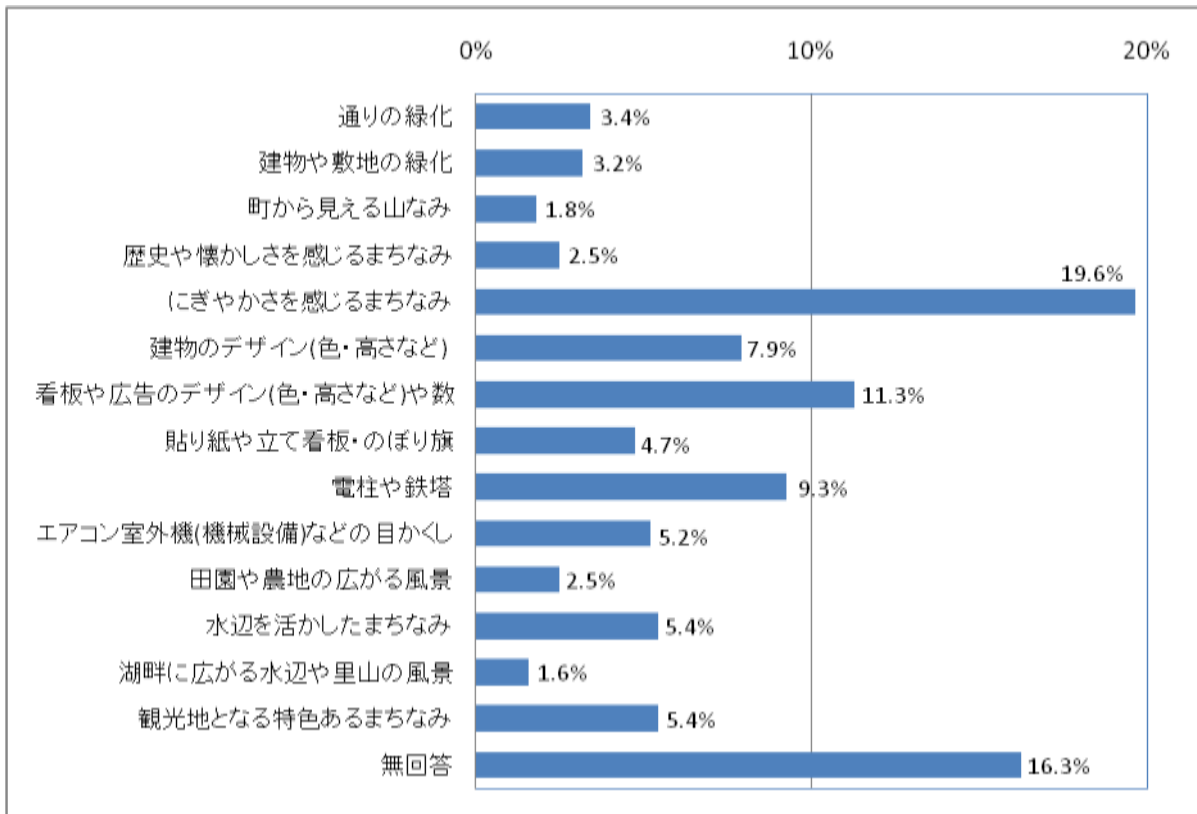
問10 あなたのお住まい周辺の景観について、どのように感じますか。(1つに○)



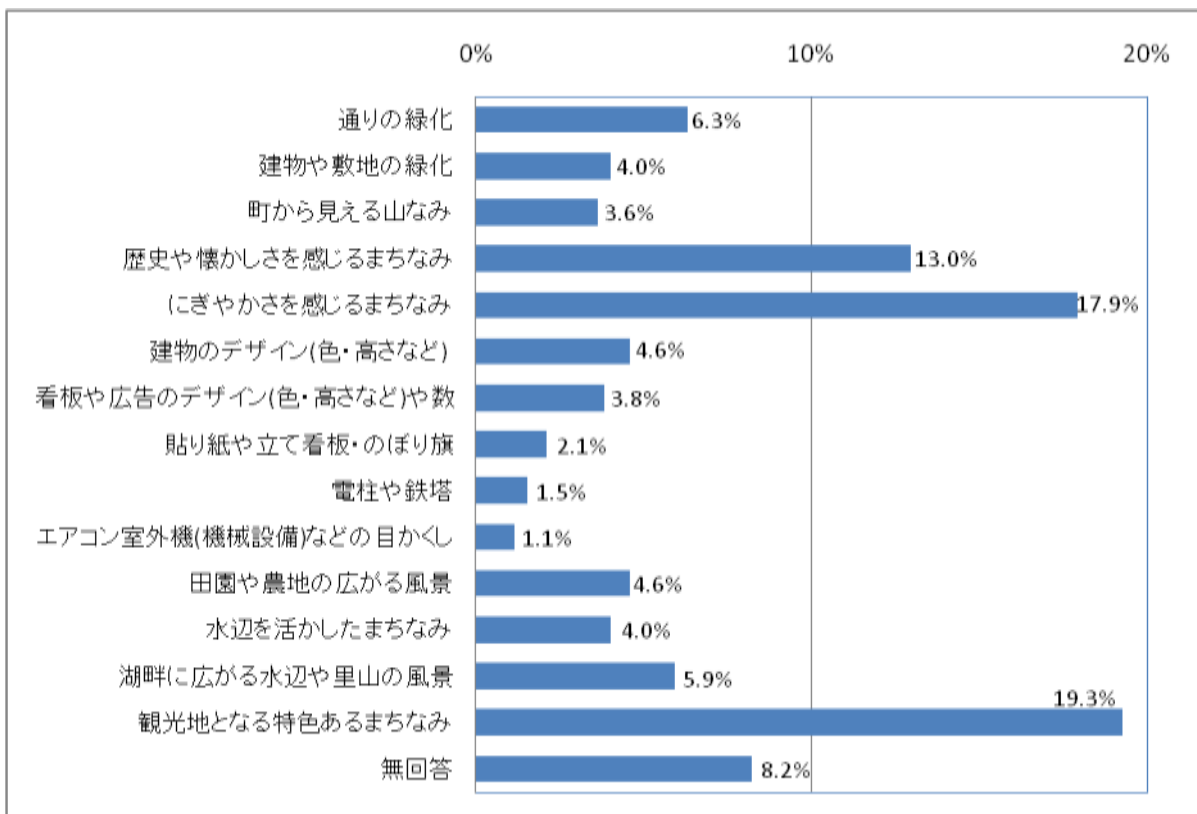
問11① 現在の小坂町の景観で満足しているものを3つまで選んでください。



問 1 1 ② 現在の小坂町の景観で不満だと思うものを3つまで選んでください。



問 1 1 ③ これからの小坂町の景観づくりで重要だと思うものを3つまで選んでください。



問 1 2 あなたが大切にしたい「風景」や「景色」はどこですか。思い浮かぶ場所などがありましたら、記入してください。

[多くあげられた風景や景色]

名 称	理 由
明治百年通り	○町の誇りの通り ○鉱山事務所や康楽館が町の歴史や時代を感じさせる
小坂鉱山	○町の象徴
小坂川	○きれい ○水鳥がいる風景が好き
七滝	○心が落ち着く
発荷峠からの十和田湖	○自然の美しさを感じる ○四季の眺望がすばらしい
十和田湖	○自然美

問 1 3 あなたが大切にしたい「建物」や「樹木」はありますか。思い浮かぶ場所などがありましたら、記入してください。

[多くあげられた建物や樹木]

名 称	理 由
小坂鉱山事務所	○歴史ある建物だから ○小坂町のシンボル
康楽館	○歴史ある建物だから ○町の象徴
明治百年通りのアカシア	○町の象徴 ○香りが良く、とてもキレイ
陸上競技場周辺・中央公園の桜	○なくてはならない桜の木

問 1 4 小坂町の景観について、どのような印象をお持ちですか。「良いと思うところ」、反対に「悪いと思うところ」がありましたら、それぞれ記入してください。

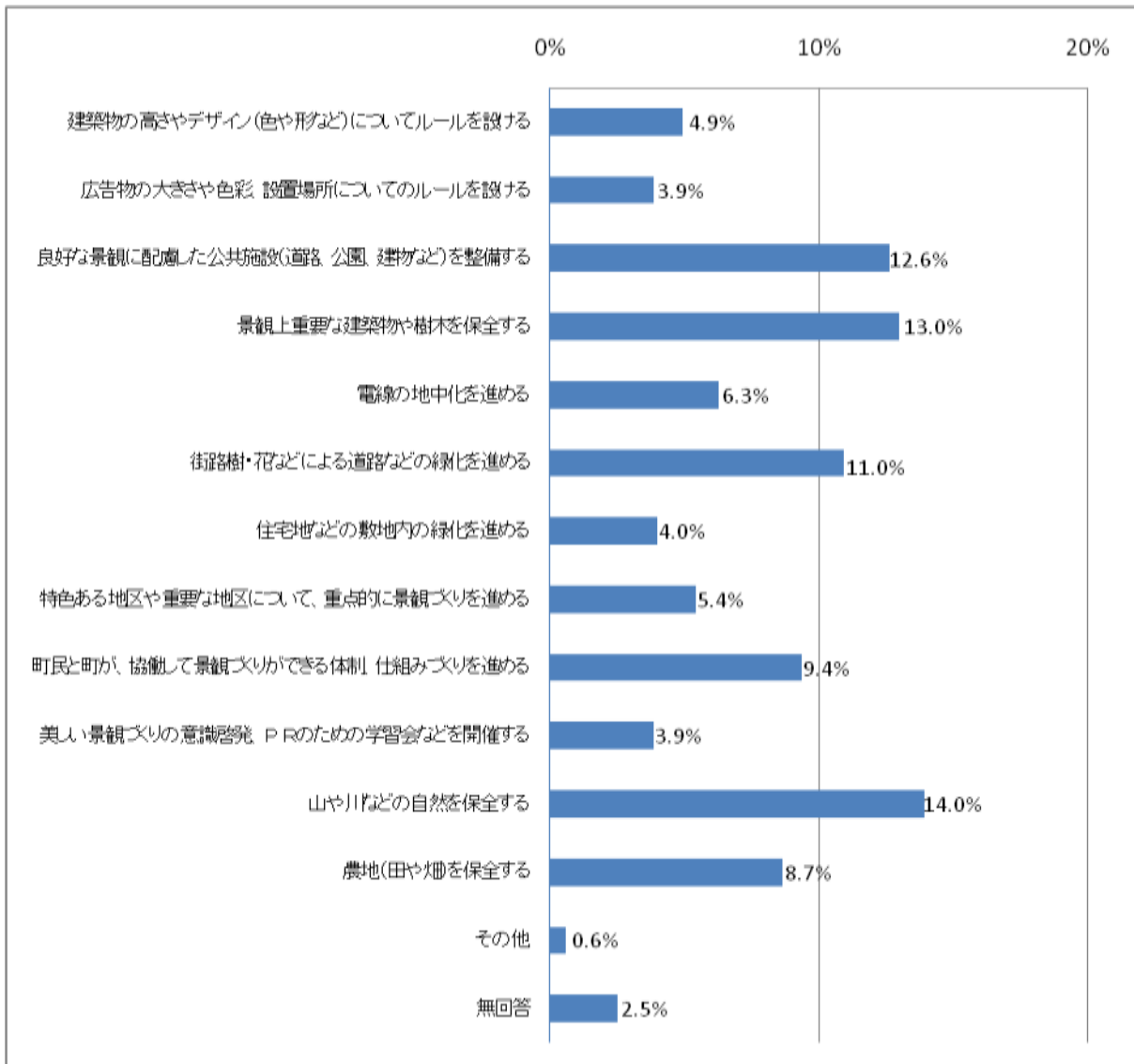
[多くあげられた良いと思うところ]

- 自然が豊かで、緑が多いところ
- 明治百年通り
- 時代を感じる場所

[多くあげられた悪いと思うところ]

- にぎやかさを感じられないところ
- 空き家が多い
- 小坂川がきたない

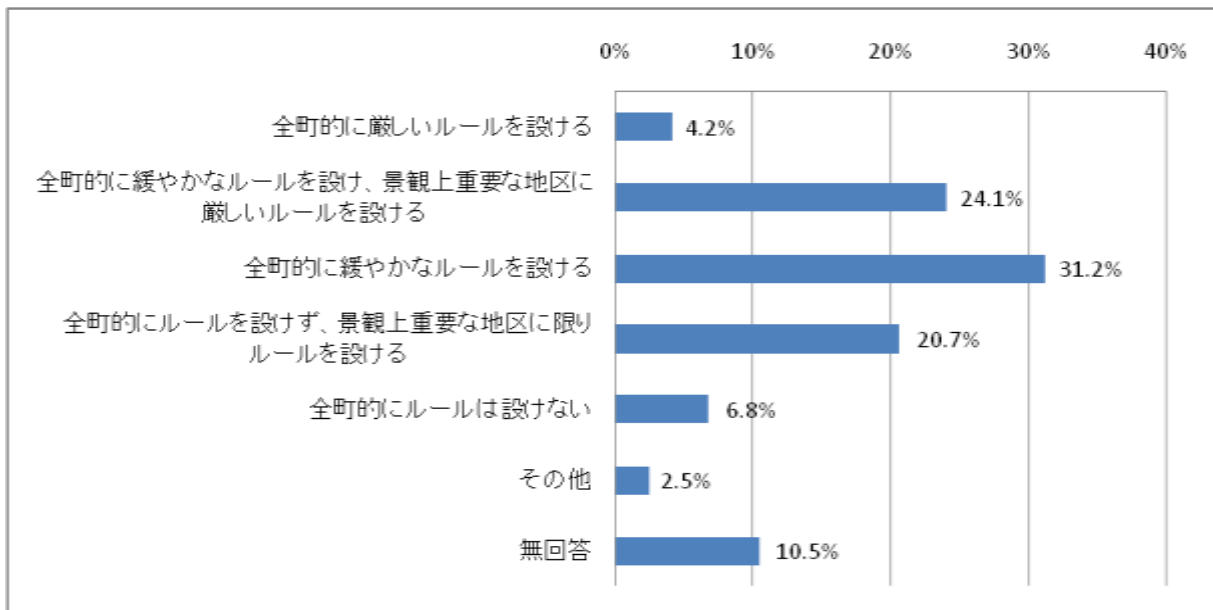
問15 景観づくりには、今後どのような施策が必要だと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)



【その他】の主な意見

- ・みんなでゴミひろいをする。
- ・現状を維持することで良いと思います。
- ・景観づくりのルールに関して設けるべきかわからないです。

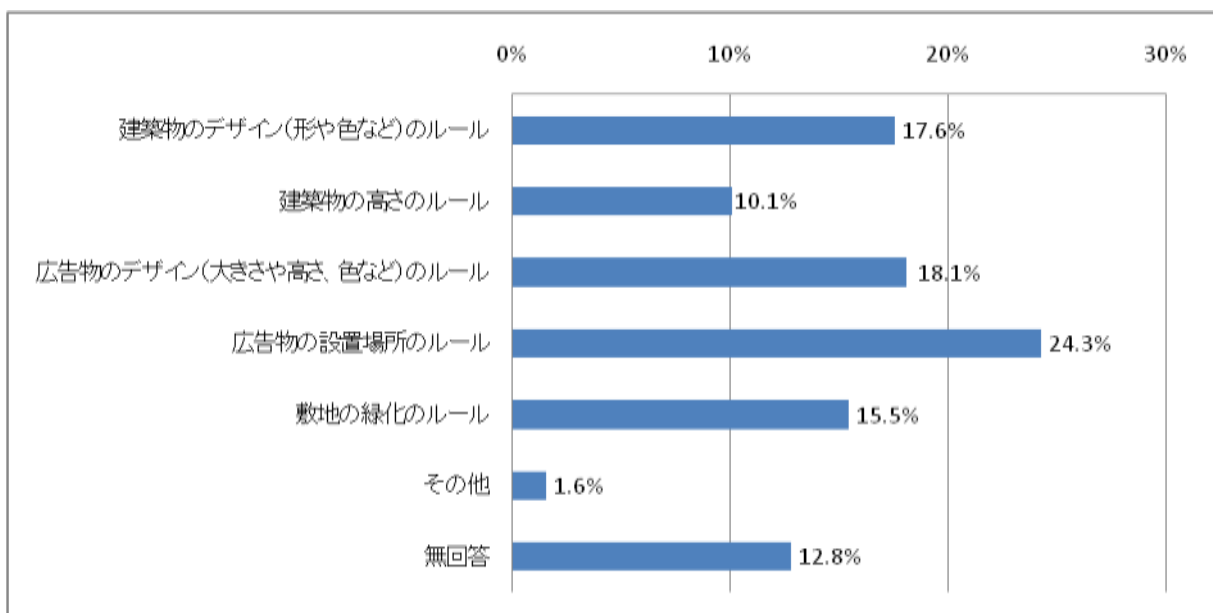
問 16 良好な景観は町民共有の財産のため、景観づくりに規制（ルール）を設けることが考えられます。こうした規制（ルール）は、どのように設定されるべきだと思いますか。（1つに○）



【その他】の主な意見

- ・ルールを設けても意味はあまりないと思う。一人ひとり意識を持つことが大事。
- ・地域によって景観は異なるので、その地区に重要と思われるルールの設定。
- ・全町民がルールの必要性や重要性に応じてルールを設ける。

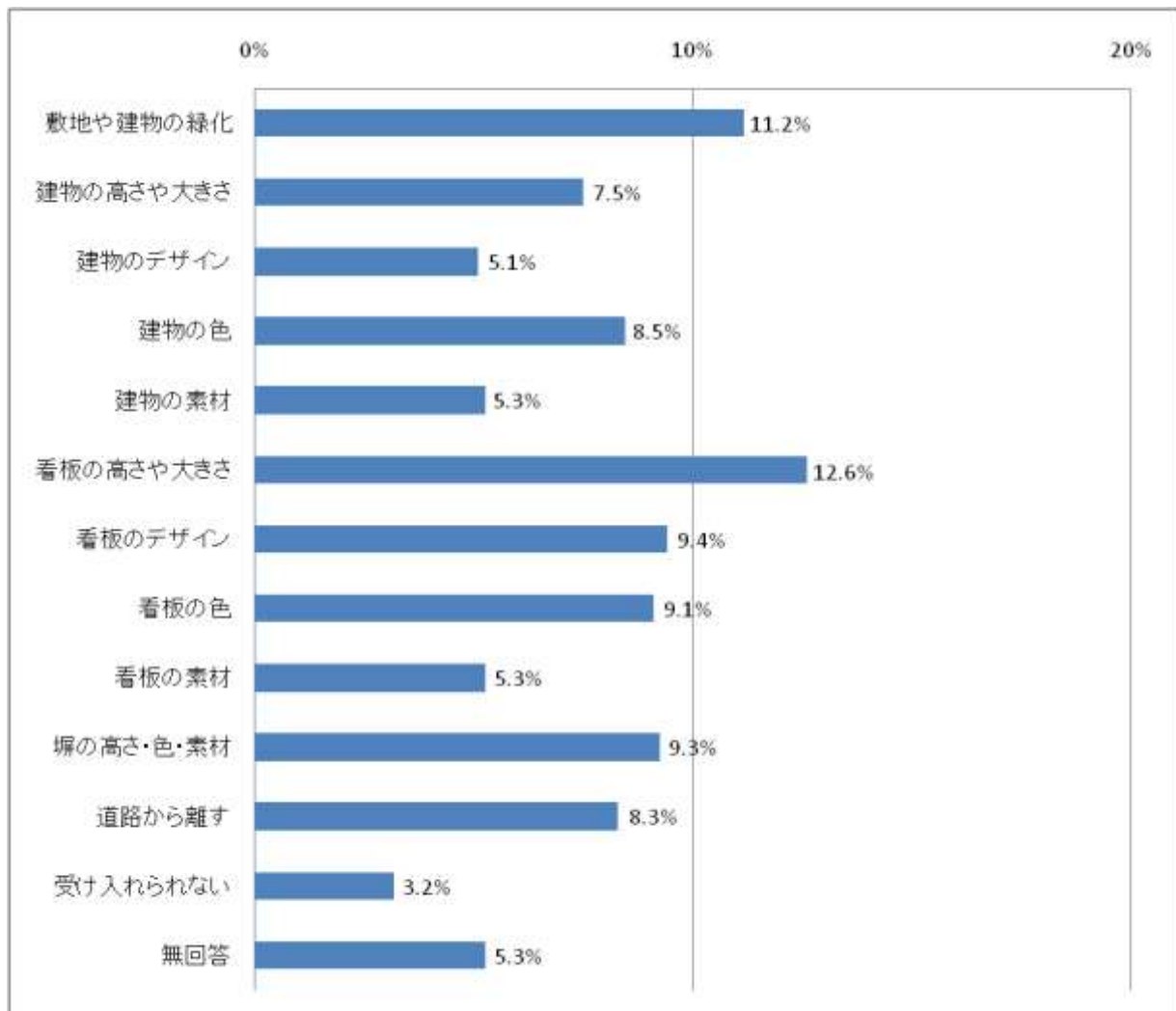
問 17 景観づくりのために、規制（ルール）を設けるとしたら、どのような取り組みが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）



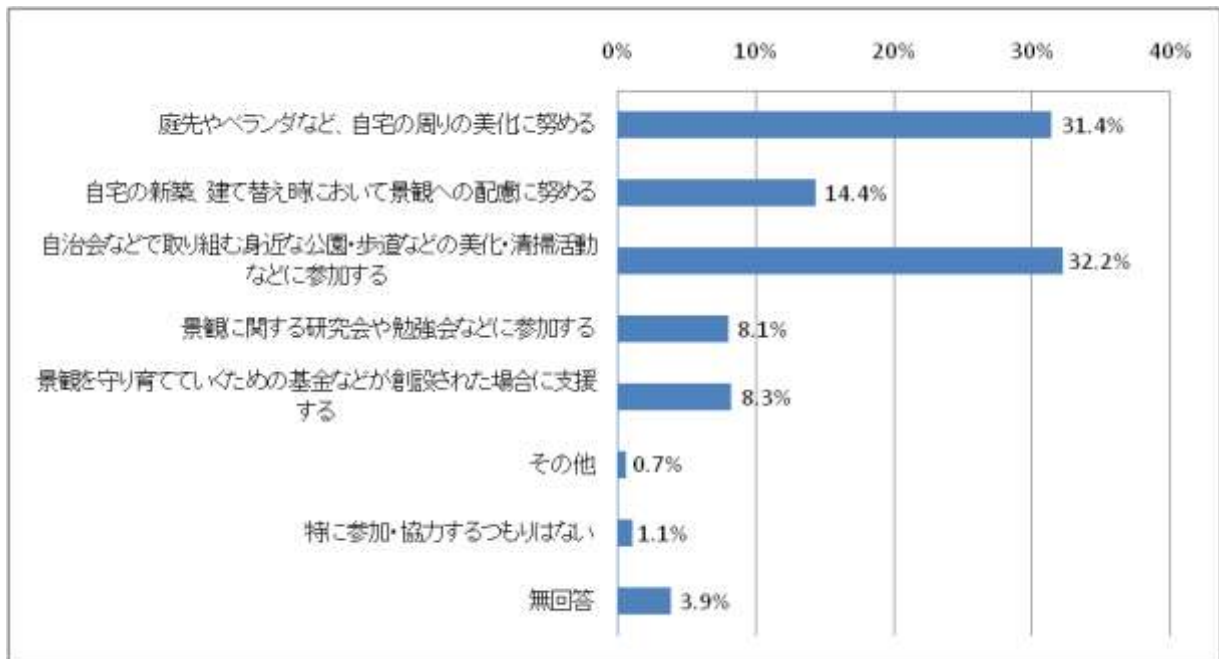
【その他】の主な意見

- ・自然そのままがいいです。
- ・街路樹、花などは手入れ選定のルール。
- ・ポイ捨て（カン、吸い殻など）のルールがあれば。

問18 あなたは、ご自分の家（ビル）や看板を建てる時に規制がかかるとしたら、どのようなことなら受け入れられますか。（あてはまるものすべてに○）



問 19 あなたは、地域の景観を守るためにどんな協力ができますか。
(あてはまるものすべてに○)



【その他】の主な意見

- ・自分なりのやり方で景観を守れたらいい。
- ・景観に関する事はすべて協力します。

問 20 小坂町の景観づくりについて「ご意見、ご提案」がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

【主な意見・提案】

- 町民が協力して町中が花いっぱいになったらいいと思います。
- 無理に景観づくりをせずとも、自然のものを自然に美しく保つ事が大切に思う。
- 歩道と車道をもっと広くし整備する。
- 町内のあちこちに空き家が多く、美的管理や安全面からも問題が多いと思います。

IV-5 まちづくりへの意見・提案

問 2 1 小坂町の今後のまちづくりについて、ご意見・ご提案をお聴かせください。
(自由記入)

[提案された主なテーマと意見]

○学校教育

- ・小中学校が連携して、高校レベルまではいったより高い学力を身に付けられる環境を整備してもらいたい。

○観光

- ・明治百年通り以外の区域も景観整備を行って、魅力的な町にしてほしい。
- ・十和田ふるさとセンター周辺をモータースポーツの拠点にする。
- ・旧小坂駅周辺を開発し、車両展示や鉄道を利用した「道の駅」をつくる。
- ・郷土館から明治百年通りまでの間に、休息できる施設があればよいと思う。

○商業

- ・ファーストフード店をつくってほしい。
- ・町内で生活物資が整う商店街を整備する。
- ・ひと休みできる軽食・純喫茶などがあつたらいいと思います。

○交通

- ・町内の巡回バスを検討してほしい。

○住宅

- ・若者向けの町営住宅があれば、人口が増える。
- ・安い住宅料で、一律料金にして格安な小坂カラーの住宅をつくり、住民を増やそう。

○若者定住

- ・もっと子育てしやすく、町内で働ける雇用を確保してほしい。
- ・若い人たちが参加しやすいイベントを多くやってほしいと思います。
- ・若者が集まれるアウトドアの施設を町内に設置してほしい。

○その他

- ・町民との交流の場の一つである、ドックランをつくってほしい。

資料

平成23年度小坂町のまちづくりアンケート回答表

小坂町のまちづくりアンケート

ご協力をお願い

町民の皆さまには、日ごろから町へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
小坂町では、平成23年度から10年間のまちづくりの方針となる「第5次小坂町総合計画」を、今年4月からスタートさせました。

今回の総合計画では、10年後に暮らしていきたい“まち”の姿を「まちの将来像」として、『“ひと”と“まち”が輝く 躍動する小坂 ~十和田湖と鉱山文化 人と自然にやさしい環境が新しい時代を築く~』として、まちづくりを進めていくことにしています。

今回のアンケートは、皆さまからまちづくりを進めていくうえで、これからの小坂町に望むこと、日ごろ感じていることや考えていることを答えていただくものです。

このたび、高校生以上の中から無作為に選んだところ、あなたにお聞きすることになりました。なお、アンケート結果は回答者が特定されるものではなく、また小坂町のまちづくり以外に使用することはありません。

お忙しいところおそれいりますが、アンケートの目的をご理解いただいたうえで、ぜひとも、これからのまちづくりに対するあなたの意見をお聴かせください。

平成23年10月

小坂町長 細越 満

[記入上の注意・回収方法]

1. あて名のご本人がお答えください。(氏名を記入する必要はありません)
2. アンケートは、質問ごとに(1つに) (あてはまるもの1つに)などの指示があります。それぞれに従ってお答えください。
は、番号を囲むようにつけてください。(例 ①)
3. 回答記入済みのアンケート票は、10月20日(木)までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。(切手不要)

[お問い合わせ先] 本調査について、ご不明な点やご質問は下記までお願いします。

小坂町役場 総務課 企画財政班

電話：0186-29-3907(直通) FAX：0186-29-5481

Eメール：kikaku@town.kosaka.akita.jp

調査票をご記入するあなた自身のことについて

次の質問について、該当する番号を で囲んでください。

問 1 性別	1 男性	2 女性	
問 2 年齢	1 16～19歳	4 40～49歳	7 70歳以上
	2 20～29歳	5 50～59歳	
	3 30～39歳	6 60～69歳	
問 3 居住歴(通算)	1 5年未満	4 20年以上30年未満	
	2 5年以上10年未満	5 30年以上40年未満	
	3 10年以上20年未満	6 40年以上	
問 4 居住地区	1 川上地区	3 七滝地区	5 十和田湖地区
	2 中央地区	4 上向地区	
問 5 職業	1 自営業	5 専業主婦・専業主夫	
	2 会社員	6 学生	
	3 公務員	7 無職	
	4 パート・アルバイト・派遣社員	8 その他	

小坂町の行政サービスについて

問 6 小坂町の行政サービスについて、不足を感じますか。(1つに)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 不足を感じたことはない | 3 不足を感じる人が多い |
| 2 ときどき不足を感じる | 4 わからない |

問 7 これからの小坂町の行政サービスと町民の負担について、あなたの考えに近いものを選んでください。(1つに)

- | | |
|---|--|
| 1 今以上の行政サービスの提供を受けるためには、町民の負担増もやむを得ない | |
| 2 行政コストをできるだけ抑え、行政サービスの水準や町民の負担は維持してほしい | |
| 3 行政サービスの充実のために、徹底した行政改革により財源を生み出すべきである | |
| 4 行政サービスについて満足しているので、現在のままでよい | |
| 5 その他(具体的に) | |

小坂町が進める各施策について

問 8 小坂町がまちづくりを進めていくうえで、今後の町の事業（取り組み）として、もっと力をいれていく必要があるものは何ですか。

【それぞれの項目であてはまるもの1つに】

項 目	必 要 性 必要 性 が 高 い	ま あ ま あ 必 要 性 が 高 い	ふ つ う	あ ま り 必 要 性 が 高 く な い	必 要 性 が 低 い	わ か ら な い
[記入例] 生涯を通じて健康に暮らせるまち（健康・保健）	①	2	3	4	5	6
1 生涯を通じて健康に暮らせるまち（健康・保健） [健診・がん検診の実施 / 予防接種の実施 / 健康教育・相談]	1	2	3	4	5	6
2 高齢者も元気に暮らせるまち（高齢者福祉・介護保険） [介護保険事業、介護予防 / 各種生活支援 / あかしゃ荘の運営]	1	2	3	4	5	6
3 障がいのある人も地域でともに暮らせるまち（障がい者福祉） [施設などの入所支援 / 生活用具給付 / 交通機関利用支援]	1	2	3	4	5	6
4 子どもの成長をみんなで支えるまち（子育て支援・児童福祉） [子育ての経済的負担軽減 / 学童クラブ運営 / 地区児童館整備]	1	2	3	4	5	6
5 地域で支え助け合うまち（地域福祉） [社会福祉協議会への補助 / 民生児童委員の活動支援]	1	2	3	4	5	6
6 安心して医療を受けられるまち（医療） [医療費の軽減 / 歯科診療所の運営 / 献血の実施]	1	2	3	4	5	6
7 保険・年金で安心して暮らせるまち（保険・年金） [特定健診の実施 / 国民健康保険給付事業]	1	2	3	4	5	6
8 子どもの個性を大事に育てるまち（学校教育・青少年健全育成） [小中高連携教育の推進 / 教育支援の充実 / 奨学金制度]	1	2	3	4	5	6
9 だれもが楽しく生涯学べるまち（生涯学習） [公民館事業の充実 / 放課後子ども教室の実施]	1	2	3	4	5	6
10 郷土の文化を次代に伝えるまち（地域文化） [伝統文化保護事業への補助 / 郷土館・中小路の館の整備]	1	2	3	4	5	6
11 だれもがスポーツを楽しめるまち（ｽﾎﾟｰﾂ・レｸﾘｰｼﾞｮﾝ） [健康づくりのためのスポーツ教室 / スポーツ施設の整備]	1	2	3	4	5	6
12 文化をつなぐ国際交流のまち（国際交流） [国際交流員の配置 / 中高生海外体験旅行の実施]	1	2	3	4	5	6

[小坂町まちづくりアンケート]

<div style="text-align: center;">必 要 性</div> <div style="text-align: center;">項 目</div>	必要性が高い	まあまあ必要性が高い	ふつう	あまり必要性が高くない	必要性が低い	わからない
13 時代のニーズにあった活力ある農業のまち（農林水産業） [転作作物への支援 / ほ場整備 / 資源循環型農業の充実]	1	2	3	4	5	6
14 多くの人を訪れる魅力ある観光のまち（観光） [観光イベント・誘客活動への支援 / 観光施設の整備]	1	2	3	4	5	6
15 にぎわいと活気ある商業のまち（商業） [商業経営への支援 / 商業団体への支援]	1	2	3	4	5	6
16 個性を活かした力強い工業のまち（工業） [事業資金融資に対する支援 / 施設整備への支援]	1	2	3	4	5	6
17 新しい産業を生むまち（新産業・6次産業・雇用） [企業誘致活動 / 起業支援]	1	2	3	4	5	6
18 自然環境と調和するまち（自然環境の保全・土地利用） [川とまちをきれいにする運動 / 十和田湖の環境美化活動]	1	2	3	4	5	6
19 環境にやさしいまち（資源循環型社会の推進） [生ゴミ回収・堆肥化 / 廃食用油の回収・BDF化]	1	2	3	4	5	6
20 人びとが快適に行き交うまち（道路・交通・情報基盤） [町道の整備 / 町営バス運行 / 路線バス運行に対する補助]	1	2	3	4	5	6
21 安全で衛生的なまち（上下水道） [上水道などの整備 / 下水道整備 / 合併処理浄化槽の設置補助]	1	2	3	4	5	6
22 暮らしに潤いのあるきれいなまち（生活環境衛生） [ごみの回収処理 / 公衆トイレ整備 / 河川の水質検査]	1	2	3	4	5	6
23 冬の暮らしに強いまち（雪対策） [流雪溝・融雪歩道の整備 / 除排雪体制の確立]	1	2	3	4	5	6
24 みんなが住みたくなるまち（住宅・公園・定住促進） [町営住宅の整備 / 公園の管理 / 新築住宅の固定資産税減免]	1	2	3	4	5	6
25 ふだんから安全に心がけるまち（防犯・交通安全・消費者保護） [街灯LED化 / 交通指導隊・防犯指導員活動 / 消費者相談窓口]	1	2	3	4	5	6
26 いざというときも安心できるまち（消防救急・防災） [消防・救急車両などの整備 / 消防団運営 / 防災備蓄品の整備]	1	2	3	4	5	6
27 協働を実現するまち（協働のまちづくり） [自治会活動支援 / コミュニティセンターの整備]	1	2	3	4	5	6

[小坂町まちづくりアンケート]

項 目	必 要 性					
	必要性が高い	まあまあ必要性が高い	ふつう	あまり必要性が高くない	必要性が低い	わからない
28 互いを尊重し合うまち（男女共同参画・人権） [男女共同参画の普及・啓発 / 人権擁護相談所の開設]	1	2	3	4	5	6
29 健全で町民に尽くすまち（行財政改革・行政サービス） [事務事業の見直し / 広報こさか・議会広報の発行]	1	2	3	4	5	6
30 広域的に連携するまち（広域行政・広域連携） [鹿角広域行政組合での事務の共同処理化]	1	2	3	4	5	6

問 9 前記の項目について、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。（自由記入）

番号	意見・提案など

小坂町の景観について

『景観』とは・・・？

私たちが日ごろから目にしている「緑・山なみなどの自然や、道路・建築物などの街なみなどを、一体的にながめ、感じた様子」のことで、「景色」や「風景」と同じ意味で使われます。

見えるもののながめ：「景」(対象物)
山並み・建物・河川など

見る人の感じ方：「観」(視点)
美しい風景だね
なんだか懐かしい感じがするね・・・



小坂町では、康楽館、小坂鉦山事務所に代表される歴史的近代化遺産などの歴史的景観や、十和田湖やその周辺の豊かな自然景観、あるいは郊外に広がる田園風景を活かした美しいまちづくりに取り組むため、よい景観づくりの方法などを示す「景観計画」の策定に向けた準備を進めています。



小坂町は、小さな町や村が手をつなぎ、日本の景観や環境、文化を将来にわたって守り続ける運動を展開している「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

問 1 0 あなたのお住まい周辺の景観について、どのように感じますか。(1 つに)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 良い景観だと感じる | 4 悪い景観だと感じる |
| 2 少し良い景観だ | 5 景観について考えたことがない |
| 3 少し悪い景観だ | |

問 1 1 次の ~ について、右記のリストからあてはまるものを 3 つまで選び、カッコ内に番号を記入してください。 ~ で番号が重複してもかまいません。

現在の小坂町の景観で満足しているもの	() () ()
現在の小坂町の景観で不満だと思うもの	() () ()
これからの小坂町の景観づくりで重要だと思うもの	() () ()

[小坂町まちづくりアンケート]

リ ス ト	
1 通りの緑化	8 貼り紙や立て看板・のぼり旗
2 建物や敷地の緑化	9 電柱や鉄塔
3 町から見える山なみ	10 エアコン室外機(機械設備)などの目かくし
4 歴史や懐かしさを感じるまちなみ	11 田園や農地の広がる風景
5 にぎやかさを感じるまちなみ	12 水辺を活かしたまちなみ
6 建物のデザイン(色・高さなど)	13 湖畔に広がる水辺や里山の風景
7 看板や広告のデザイン(色・高さなど)や数	14 観光地となる特色あるまちなみ

問 1 2 あなたが大切にしたい「風景」や「景色」はどこですか。思い浮かぶ場所などがありましたら、記入してください。

名 称	理 由
(記入例) から見た (建物の名称など)	町の歴史を感じさせ、心がゆったりする

問 1 3 あなたが大切にしたい「建物」や「樹木」はありますか。思い浮かぶ場所などがありましたら、記入してください。

名 称	理 由
(記入例) のイチョウ	遠くからよく見え、秋の紅葉がきれい

問 1 4 小坂町の景観について、どのような印象をお持ちですか。「良いと思うところ」、反対に「悪いと思うところ」がありましたら、それぞれ記入してください。

(良いところ)

(悪いところ)

[小坂町まちづくりアンケート]

問 1 5 景観づくりには、今後どのような施策が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに)

- 1 建築物の高さやデザイン(色や形など)についてルールを設ける
- 2 広告物の大きさや色彩、設置場所についてのルールを設ける
- 3 良好な景観に配慮した公共施設(道路、公園、建物など)を整備する
- 4 景観上重要な建築物や樹木を保全する
- 5 電線の地中化を進める
- 6 街路樹・花などによる道路などの緑化を進める
- 7 住宅地などの敷地内の緑化を進める
- 8 特色ある地区や重要な地区について、重点的に景観づくりを進める
- 9 町民と町が、協働して景観づくりができる体制、仕組みづくりを進める
- 10 美しい景観づくりの意識啓発、PRのための学習会などを開催する
- 11 山や川などの自然を保全する
- 12 農地(田や畑)を保全する
- 13 その他()

問 1 6 良好な景観は町民共有の財産のため、景観づくりに規制(ルール)を設けることが考えられます。こうした規制(ルール)は、どのように設定されるべきだと思いますか。
(1つに)

- 1 全町的に厳しいルールを設ける
- 2 全町的に緩やかなルールを設け、景観上重要な地区に厳しいルールを設ける
- 3 全町的に緩やかなルールを設ける
- 4 全町的にルールを設けず、景観上重要な地区に限りルールを設ける
- 5 全町的にルールは設けない
- 6 その他()

[小坂町まちづくりアンケート]

問 1 7 景観づくりのために、規制（ルール）を設けるとしたら、どのような取り組みが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに ）

- | |
|----------------------------|
| 1 建築物のデザイン（形や色など）のルール |
| 2 建築物の高さのルール |
| 3 広告物のデザイン（大きさや高さ、色など）のルール |
| 4 広告物の設置場所のルール |
| 5 敷地の緑化のルール |
| 6 その他（ ） |

問 1 8 あなたは、ご自分の家（ビル）や看板を建てる時に規制がかかるとしたら、どのようなことなら受け入れられますか。（あてはまるものすべてに ）

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1 敷地や建物の緑化 | 5 建物の素材 | 9 看板の素材 |
| 2 建物の高さや大きさ | 6 看板の高さや大きさ | 10 塀の高さ・色・素材 |
| 3 建物のデザイン | 7 看板のデザイン | 11 道路から離す |
| 4 建物の色 | 8 看板の色 | 12 受け入れられない |

問 1 9 あなたは、地域の景観を守るためにどんな協力ができますか。
（あてはまるものすべてに ）

- | |
|---------------------------------------|
| 1 庭先やベランダなど、自宅の周りの美化に努める |
| 2 自宅の新築、建て替え時において景観への配慮に努める |
| 3 自治会などで取り組む身近な公園・歩道などの美化・清掃活動などに参加する |
| 4 景観に関する研究会や勉強会などに参加する |
| 5 景観を守り育てていくための基金などが創設された場合に支援する |
| 6 その他（ ） |
| 7 特に参加・協力するつもりはない |

問 2 0 小坂町の景観づくりについて「ご意見、ご提案」がありましたら、ご記入ください。
（自由記入）

--

まちづくりへの意見・提案

問 2 1 小坂町の今後のまちづくりについて、ご意見・ご提案をお聴かせください。
(自由記入)

タイトル	具体的な意見・提案

アンケートは以上です。

もう一度、記入もれがないかご確認のうえ、同封の返信用封筒で、10月20日(木)までにご返送くださるよう重ねてお願いいたします。
ご協力ありがとうございました。